



2021年8月13日

各位

会社名 クリングルファーマ株式会社
代表者名 代表取締役社長 安達 喜一
(コード番号: 4884 東証マザーズ)
問合せ先 取締役経営管理部長 松浦 裕
(TEL. 072-641-8739)

2021年9月期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、以下のとおり、2020年12月28日に公表いたしました2021年9月期(2020年10月1日~2021年9月30日)の業績予想を修正することとしましたので、お知らせいたします。

1. 当期の業績予想数値の修正(2020年10月1日~2021年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 206	百万円 △1,037	百万円 △1,015	百万円 △1,017	円 銭 △248.73
今回修正予想(B)	277	△388	△328	△330	△80.67
増減額(B-A)	71	648	686	686	
増減率(%)	34.5	—	—	—	
(参考)前期実績 (2020年9月期)	467	△171	△116	△117	△106.70

(注) 当社は、2020年11月12日付で普通株式1株につき20株の株式分割を行っておりますが、上記では、2020年9月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり当期純利益を算出しております。

2. 修正の理由

売上高については、HGF原薬の供給先であるクラリス・バイオセラピューティクス社(本社:米国ニュージャージー州ジャージーシティ、最高経営責任者:クラーク・アトウェル)へのHGF原薬供給量が当初の予定を上回る見込となったことにより、前回発表予想を上回る見通しとなり、上記の通り修正いたします。

また、新型コロナウイルス感染症拡大・長期化を原因とした世界的な工場稼働率の低下や新型コロナウイルスに対するワクチン製造への優先的な原材料供給等により、当社のHGF製造開発に必要な原材料等の供給量の低下、供給の遅延などが発生しているため、当期第4四半期に完了を予定していた試験が来期での完了に変更となることなどが見込まれ、当期の研究開発費が大きく減少することが予想されます。このため、各利益について、それぞれ上記の通り修正いたします。

(注) 上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上